

学校だより

かさっ子



平成24年
6月22日
No. 4
文責 中村富英

思いを表現する！

先日、3・4年生の教室へ行ったとき、「私の宝物」という題で作文を書くように言いました。全員書いたのですが、紙面の関係で二人の作文を紹介します。

私の宝物 3年

わたしのたからものは、にわとりです。それは、この前ひよこを買ってかわいいし、にわとりが、たまごをうんでくれて、にわとりのたまごがたべられたり、にわとりごやに入って、にわとりをさわれたり、たまごをとれるからです。

私の宝物 4年

わたしのたから物は、家族です。それは、いつもあたたくてわからない事などを教えてくれたりするからです。ぼくが幸せなときは家族といるときだから家族とかきました。

二人の作文は、それぞれ、いい作文です。そこで、他の子ども達はどのような意見を出すかなと思い、全校朝会で紹介しました。樹冨くんは家族を大切にしていることがわかる、唯乃さんはにわとりを大切にしているし、たまごを食べるときも感謝して食べているのがわかる。など、すばらしい意見がでました。ご家庭でも話題にしていきたいと思います。

かさぎタイム！

笠祇小への訪問者

今月中旬、しとしとと雨の降る日のことでした。あるご夫婦が学校にこられました。何かご用ですか？ と尋ねると「学校の上の道で車のはまり込んで動けなくなったので助けてほしいのですが、」と 申し訳なさそうに言われるので、行ってみましょう。と言って上の道に行ってみました。そしたら、石とコンクリートの間にガッチリはまり込んでいました。私もちょっと無理かな？ と思いながらも、とにかく押してみようと思いきりエンジンをふかしてください、1, 2の3・・・ やっと、車が動きました。ご夫婦は、深々と頭を下げ「ありがとうございます。」とお礼を言われました。ふと車のナンバーを見たら宮城ナンバーでしたので、宮城から来られたのですか？ と尋ねると「宮城県からですが、串間に移住してきました。いろいろ考えるところがあってこちらに引っこしてきました。」 どうして、串間市なんですか？ 「以前、串間市が移住の募集していましたので一日体験で来たところ一発で気に入りました。それで、こちらにきています。」 私は、東日本大震災のことを子ども達に話してもらえないか、お願いしました。そして、ぜひ、また笠祇小学校へおいでください。と言って別れました。雨もしとしと降っていましたので・・・

その後、私もずっと気になっていました。そしたら、先週、ご夫婦から、あの時のお礼をしたいというお電話をいただき、学校においでいただきました。校長室で、いろいろ話しました。ご主人から「物とかのお礼は何もできないので、学校の草とりとかさせてもらえませんか？」 と言われるので、そんなことはいいですけどもし、よかったら昼休みにでもおいでいただき、子ども達と遊んでもらえませんか？ 笠祇小は10人しかいないけど元気に遊んでいます。でも、メンバーがいつも同じなのでお客さんが来てくれると喜びます。



それから、いろいろと話が広がり、国際的な活動をされていることも分かりました。フィジーで青年海外協力隊として活躍されたこと、そして、6月下旬からまたフィジーに行つて活動されること・・・などなど 私は、そのことを、ぜひ子ども達に話してくださいとお願いし、承諾を得ました。夏休み前に体験を話してもらえます。楽しみです。

